

## 令和2年度 サンゴ礁保全対策事業(オニヒトデ駆除)実績

市町村名	駆除海域	駆除数	駆除日数	状況	
奄美市	名瀬地区	武運崎～キョンナ	0	2	オニヒトデの影響は少ない。
		崎原沖	0	3	ほとんど白色化は見られない。
		鯨松沖	0	3	オニヒトデの影響は少ない。
		大浜沖	0	3	オニヒトデの影響は少ないと見られるが、多少被害はある。
	笠利地区	節田	0	5	ところどころ白くなっているが、すこしずつ増えてきている。
		用安	0	7	ところどころ白くなっているが、すこしずつ増えてきている。
	住用地区	市崎、和瀬	0	1	白化現象なし。
		スタルトビラ	0	1	被害なし。
		トビラ島	0	1	浅瀬のサンゴは死滅している。海水の濁り(赤土)あり。
		市大浜	0	1	状態は良好。
		和瀬	0	1	状態は良好。
	黒崎、和瀬	0	1	オニヒトデの確認できず。	
大和村	宮古崎・国直沖	0	1	白化現象が見られるが、順調良く成長している。	
	名音沖	0	1	白化現象は見られず、順調良く成長している。大きさ20cm～30cm程度。	
	志戸勘沖	0	1	サンゴは、再生しつつある。大きさは3cm～5cm程度。	
	今里沖	0	1	サンゴは、再生しつつある。大きさは2cm～3cm程度。	
	戸円・ヒエン浜沖	0	1	白化現象は見られず、順調良く成長している。5cm～10cm程の成長が見られる。	
	西浜沖	0	1	サンゴの成長がほとんど見られない。	
	石川沖	0	1	順調良く成長している。5cm～15cm程度に成長している。	
	大棚・大金久沖	0	1	順調良く成長している。10cm～20cm程度のサンゴが多く見られる。	
宇検村	タエン浜	9	9	昨年度より数は若干増加傾向である。個体サイズは中程度。	
龍郷町	倉崎	0	1	高水温の影響かサンゴが減少傾向。レイシガイによる食害も目立つ。	
	今井崎	1	1	高水温の影響が少ない。レイシガイも駆除	
	宇天	0	1	ミドリイシ類が年々減少傾向	
	コーラルガーデン	0	1	ミドリイシ類以外のサンゴは回復傾向	
	今徳浜	1	1	ミドリイシ類への食害が目立つ。レイシガイも駆除	
	嘉渡	0	1	前年に比べ減少傾向	

## 令和2年度 サンゴ礁保全対策事業(オニヒトデ駆除)実績

市町村名	駆除海域	駆除数	駆除日数	状況
	赤尾木学校下	1	1	前年に比べ減少傾向
	戸口アウン	0	1	前年に比べ減少傾向
	円	0	1	前年に比べ減少傾向
	白浦	1	1	オニヒトデの確認数が減少したが、レイシガイ・高水温による影響が懸念される。
瀬戸内町	安脚場	36	30	レイシガイ3,400個駆除。オニヒトデ駆除数は前年度(58匹)と比べ減となり、大きさは前年度と同様に小さいサイズであった。
	デリキョンマ	3	6	レイシガイ940個駆除。オニヒトデ駆除数は3匹でオニヒトデの食害は少ない。
喜界島	花良治	0		オニヒトデによる食痕は見られない。サンゴや海藻等への油の漂着も見られず異常なし。
	塩道	0		オニヒトデによる食痕は見られない。サンゴや海藻等への油の漂着も見られず異常なし。
	池治	0		オニヒトデによる食痕は見られない。サンゴや海藻等への油の漂着も見られず異常なし。昨年9/4の豪雨で土砂流入が見られたが、堆積していた土砂は少なくなり、以前の状態に回復している。
徳之島町	畦海岸	37	9	オニヒトデは昨年と横ばい。サンゴの白化があったものの回復もみられた。
	母間海岸	33	9	オニヒトデは昨年と横ばい。サンゴの白化があったものの回復もみられた。